

ふるさときらり

勝間田小学校だより 6月号
令和5年6月1日発行

学びを楽しみながら「一歩先へ」



暑さが日ごとに増してくるようになります。また、学校菜園である「きらり農園」や前庭などでは植物が日差しを十分に浴びて、成長を加速させています。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となり、学校生活の中でも、子供たちのマスクなしの顔が見られるようになりました。お互いの笑顔が確認できるようになり、子供たち同士が楽しそうにコミュニケーションをとる姿が見られます。

さて、先日、市内各保育園・幼稚園の先生に、1年生の授業の様子を見ていただきました。懐かしい先生方の顔に、子供たちも張り切って授業に臨んでいました。参観して下さった先生方から、「温かい雰囲気の良い学校ですね。」「先生方の授業が工夫されていますね。」「子供たちが楽しそうに学んでいて安心しました。」とうれしいお言葉をいただき、今後さらに、子供たち一人ひとりが自分のよさを伸ばし、学びを楽しむことができる学校を目指していきたいと思いました。その他、5月の子供たちの「きらり」を下記に紹介します。

- ◎ 5月2日（火）憩いの家「道」の通所者のみなさんが勝間田小学校を訪問してくださいました。みやま学級の子供たちが気持ちよくあいさつをし、来てくださった方々を思いやりながら、学校を案内することができました。みんなの笑顔が広がりました。
- ◎ 5月9日（火）5年生が中の櫻井貴光さんの御指導のもと、糺まきを行いました。また、みやま学級は間上の小林紀子さんに「いちごジャム」の作り方を習いました。地域のプロに御指導していただき、本物の体験を学びにつなげることができました。
- ◎ 5月20日（土）第1回のPTA資源回収がJAハイナン勝間田支店駐車場をお借りして行われました。また、その後PTA草刈り作業が行われ、PTAふれあい部や学年協力委員、常任委員さんたちのお力で、プールや花壇、勝間田川浴いがとてもきれいになりました。ありがとうございました。

6月の教育活動

日	曜	教育活動
6/1	木	朝読書 内科検診 ふるさとの森探険(1・2年)
2	金	防災連絡会議
3	土	家庭読書
4	日	歯の衛生週間 ~10日
5	月	挑戦ステージ集い 学校諸会費振替日 福祉講話(4年)
6	火	プール掃除(5・6年) ひまわり号来校
7	水	フッ素洗口 水質調査(4年)
8	木	PTA あいさつ運動 お話タイム 常任委員会
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	代表委員会 学校諸会費再振替日
13	火	交通安全を語る会⑤ 残量調査~19日
14	水	フッ素洗口
15	木	お話タイム
16	金	さつまいものつるさし(1年・PTA)家庭教育学級開講式
17	土	
18	日	
19	月	心の劇場(5年) プール開始
20	火	租税教室(6年)
21	水	フッ素洗口 救急法講習⑤(5年)
22	木	お話タイム
23	金	南極教室③④(5・6年 勝間田会館)
24	土	
25	日	
26	月	カネハチ見学(3年) 委員会活動
27	火	
28	水	フッ素洗口 3R 見学(4年) ジャンプ王挑戦日
29	木	朝読書
30	金	

第IIステージ『挑戦』

(6/5~10/1)

第2ステージ『挑戦』は、子供たちが「なりたい自分」に向かって、自分の力をいろいろな場面で試し、挑戦していくステージです。規律ある生活(あいさつ・そうじ等)に心地よさを感じながら、仲間とともに自分の力を「一歩先へ」伸ばしていきます。日々の授業を中心に、委員会活動、係活動、リズム縄跳び等で子供たちが意欲的に活動したことを認め、価値づけ、さらに自分で課題意識をもって取り組む活動へとつなげていきます。

今年度も引き続き、各学級での一人ひとりの頑張りを担任だけではなく、校長先生からも「きらり賞」として価値づけていただいています。子供たちの学ぶ意欲や自ら課題を発見し解決しようとする力を高めていきたいです。



観音山自然体験教室での学びを日常生活につなげて！！

5月25日(木)、26日(金)に5年生が観音山自然体験教室に行ってきました。野外で活動するにはもってこいの好天気の中、1日目の森林浴ハイキングでは、班から遅れそうになった友達に「だいじょうぶ?!頑張る行くよ。」と優しく声をかける姿や、「こんなきれいな石を初めて見たよ。家族に持って帰るよ。」と大きな蛇紋岩を大事そうにナップサックに納める姿が見られました。また、「鹿は4~5年で大きくなった角を自分で山に落とすんだよ。春先は落ちているかも・・・」という所員さんの話を聞き、懸命に角を探しながら歩く子や、連なる山々やいなさ湖に向かって、声を合わせて「やっほ!」と山びこを楽しみ子供たちもいました。

観音山ならではの体験を味わった5年生です。2日間で学んだ「仲間と協力する大切さ」や「時間を意識した行動」などを子供たちに価値づけながら、さらに「一歩先へ」の成長につなげていきます。御家庭での準備や温かな励ましをありがとうございました。